

## II 出願要件及び推薦要件

次の各号に該当する者で、高等学校（中等教育学校、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が認定又は指定する在外教育施設を含む。以下同じ。）における学業成績・人物が優秀で、さらに高度の学業を修得する熱意と能力を有する者として高等学校長が責任をもって推薦できるもの

- 1 対象となる高等学校の学科に在学し、令和5年3月卒業見込みの者（教育学部学校教育教員養成課程中等教育コース技術にあつては、令和4年3月に高等学校を卒業した者も可とします。）
- 2 **合格した場合は、入学することを確約できる者**
- 3 次に掲げる学部・学科等にあつては、以下の推薦要件を満たす者

学部	学 科 等		推 薦 要 件
教育 学部	学校 教育 教員 養成 課程	中等 教育 コース 技術	(1) 教員になる強い意志を有する者 (2) 高等学校の学習成績概評がA以上で、特に専門教科の成績が優れている者
		家政	(1) 教員になる強い意志を有する者 (2) 高等学校の学習成績概評がA以上である者 (3) 家政に関する科目*を25単位以上履修した（見込みを含む。）者 ※指導要領の教科「家庭」に属する科目は「家政」に関する科目とみなします。 その他の科目については、事前に文書により問い合わせること。
医 学 部	保健 学科	看護学専攻	(1) 高等学校の調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上である者 (2) 看護学の修得に興味と熱意がある者
		理学療法学専攻	(1) 高等学校の調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上である者 (2) 人物については、以下のいずれかに該当する者 ① 障害者や高齢者などを対象とした社会活動に強い興味をもつ者 ② 地域の活性化などに関する社会活動に強い興味をもつ者 ③ 部活動など学内の活動においてリーダー的な役割を果たしてきた者 ④ その他、他者と協働し、企画、実行する能力を有する者 (3) 理学療法学の修得に興味と熱意がある者
		作業療法学専攻	(1) 高等学校の調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上である者 (2) 人物については、以下のいずれかに該当する者 ① 障害者や高齢者などを対象とした社会活動に強い興味をもつ者 ② 地域の活性化などに関する社会活動に強い興味をもつ者 ③ 部活動など学内の活動においてリーダー的な役割を果たしてきた者 ④ その他、他者と協働し、企画、実行する能力を有する者 (3) 作業療法学の修得に興味と熱意がある者
工 学 部	先進 工 学 科	機械工学 プログラム	(1) 機械工学の勉学に意欲がある者 (2) 物理基礎、物理のうち、1科目以上を履修している者 (3) 学業成績・人物については、以下のいずれかに該当する者 ① 高等学校の学習成績概評がA以上である者 ② 高等学校在学中、課外活動などに熱心に携わっていた者 ③ ある分野（芸術・スポーツなど）に特に優れた能力又は資格を持つ者 ④ 模型、パソコン、機械などの分解・組立・操作などに熱意をもって取り組んでいる者
		電気電子工学 プログラム	総合学科については、電気・電子と情報に関する科目を25単位以上履修した（見込みを含む。）者

(次頁へつづく)

(前頁からつづく)

学部	学 科 等	推 薦 要 件
農学部	農業生産科学科	(1) 高等学校の学習成績概評がA以上である者 (2) 総合学科については、農業に関する科目を25単位以上履修した（見込みを含む。）者
	食料生命科学科	(1) 高等学校の学習成績概評がA以上である者 (2) 総合学科については、農業に関する科目を25単位以上履修した（見込みを含む。）者
	農林環境科学科	(1) 高等学校の学習成績概評がA以上である者 (2) 総合学科については、農業、林業、工業など農林環境科学科に関する科目を25単位以上履修した（見込みを含む。）者
水産学部	水産学科 水圏科学領域 水産資源科学領域 食品生命科学領域	高等学校の学習成績概評がA以上である者

### Ⅲ 入学者選抜方法

#### 1 選抜方法

学部	学 科 等	選 抜 方 法	
教育学部	学校教育 教員養成 課程	中等教育 コース	技術 小論文、面接及び調査書の成績の総合得点に基づいて選抜します。 高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。
		家政	小論文及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。 調査書、高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。
医学部	保健 学科	看護学専攻	小論文及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。 調査書、高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。
		理学療法学専攻	
		作業療法学専攻	
工学部	先進 工学 学科	機械工学プログラム	小論文、面接及び調査書の成績の総合得点に基づいて選抜します。 高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。
		電気電子工学プログラム	面接及び調査書の成績の総合得点に基づいて選抜します。 高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。
農学部	農業生産科学科	小論文及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。 調査書、高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。	
	食料生命科学科	小論文、面接及び調査書の成績の総合得点に基づいて選抜します。 高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。	
	農林環境科学科	小論文及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜します。 調査書、高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。	
水産学部	水産学科	水圏科学領域 水産資源科学領域 食品生命科学領域 小論文、面接及び調査書の成績の総合得点に基づいて選抜します。 高等学校長の推薦書及び志望理由書は選抜の際の基礎資料とします。	

## 2 選抜方法等に関する配点

学 部	学 科 等		各学部・学科等で実施する個別学力検査等	配 点			総合得点	
				小論文	面接	調査書		
教育学部	学校教育 教員養成 課程	中等 教育	技術	小論文, 面接	100	100	50	250
		コース	家政	小論文, 面接	100	100		200
医学部	保健 学科	看護学専攻		小論文, 面接	200	100		300
		理学療法学専攻			100	100		200
		作業療法学専攻			100	100		200
工学部	先進 工学科	機械工学プログラム		小論文, 面接	40	30	30	100
		電気電子工学プログラム		面接		70	30	100
農学部	農業生産科学科		小論文, 面接	60	40		100	
	食料生命科学科		小論文, 面接	50	40	10	100	
	農林環境科学科		小論文, 面接	60	40		100	
水産学部	水産 学科	水圏科学領域 水産資源科学領域 食品生命科学領域		小論文, 面接	100	100	50	250

## 3 小論文・面接の実施日等

実施日 令和4年11月15日(火)

場 所 志願学部

※検査場案内図等の詳細は、受験票印刷時に「受験案内」(17頁5参照)で確認してください。

学部・学科等	時刻	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00
教育学部 学校教育教員養成課程 中等教育 技術 コース 家政	8:30 集合		小論文 9:00~10:30	面接 10:50~			
			小論文 9:00~10:30	面接 10:50~			
医学部 保健学科 看護学専攻 理学療法学専攻 作業療法学専攻	8:30 集合	小論文(和文) 9:00~10:00		小論文(英文) 10:45~11:45		面接 13:00~	
			10:15 集合	小論文 10:45~11:45		面接 13:00~	
工学部 先進工学科 機械工学プログラム 電気電子工学プログラム	8:40 集合		小論文 9:00~10:40	面接 11:00~			
			面接 9:00~				
農学部 農業生産科学科 食料生命科学科 農林環境科学科	8:40 集合		小論文 9:00~11:00			面接 13:00~	
水産学部 水産学科 水圏科学領域 水産資源科学領域 食品生命科学領域			9:30 集合	小論文 10:00~11:30		面接 12:30~	